

奈良県立飛鳥京跡苑池について

1. 飛鳥京跡苑池とは

史跡・名勝飛鳥京跡苑池は、明日香村大字岡に存在する南北二つの池と石造物、渡り堤などで構成される飛鳥時代の苑池遺跡であり、飛鳥時代の政治、文化やわが国の庭園の発展を知る上で極めて重要な遺跡（平成15年8月27日、国の史跡・名勝に指定）

2. 飛鳥京跡苑池の整備

- ・平成26年度から第Ⅰ期整備として、メインエントランス部・南池及びその周辺の整備に着手。
- ・平成26・27年度はメインエントランス部を整備。平成28年4月27日の開所式後オープン。
- ・平成28年度からは、南池及びその周辺の整備を実施。
- ・第Ⅰ期整備完了後、第Ⅱ期整備として、北池、水路及びその周辺の整備を実施。

3. 休憩舎について

- ・休憩室の面積60㎡（10m×6m）
- ・テーブル2台と長椅子4脚、解説パネル、ジオラマ、映像装置を設置
- ・開館時間：午前9時00分から午後5時00分まで
（12月28日から1月4日までは休館）

4. トイレ棟について

- ・面積37㎡（7.4m×5m）
- ・終日使用可